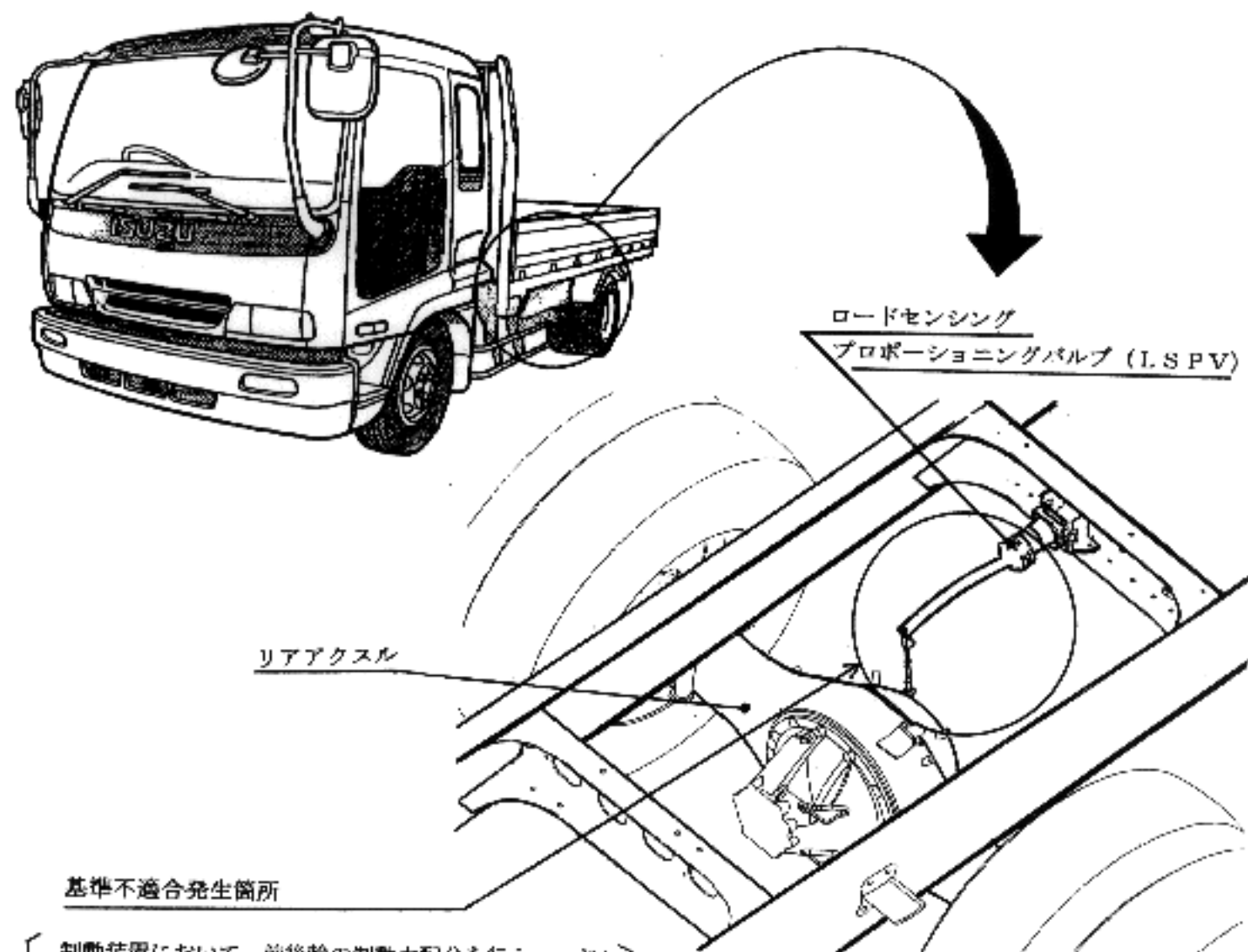


改善箇所説明図

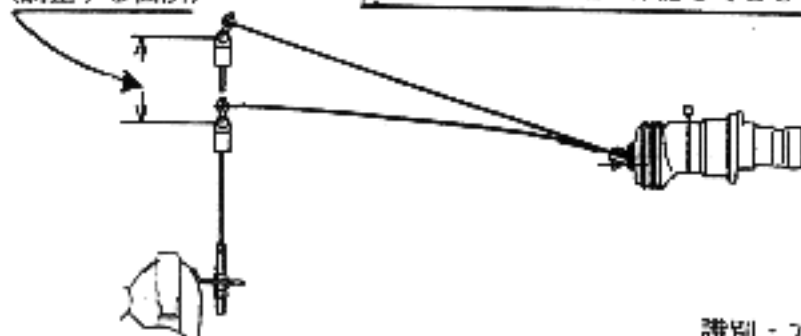


制動装置において、前後輪の制動力配分を行うロードセンシングプロポーションングバルブ (LSPV) について工場出荷時における調整が適切に行なわれていないため、そのままの状態で使用を続けると、空車状態での急制動時に、後輪がロックしてかじ取り性能を損うおそれがある。

改善内容

全車両、後輪軸重を確認してLSPVの調整を行う。

(調整する箇所)



識別：アクスルブラケット端面に黄色ペイントを塗布する。